

会 議 記 録				
会 議 の 名 称		議会運営委員会		会議場所 第3委員会室
				担当職員 阿久根由美子
日 時	平成26年6月19日(木曜日)		開 議	午後 1 時 30 分
			閉 議	午後 2 時 05 分
出席委員	◎湊 ○藤本 並河 中村 菱田 中澤 石野 馬場 <明田議長 小島副議長>			
執行機関 出席者				
事務局 出席者	藤村局長、山内次長、山崎係長、坂田主任、阿久根副課長			
傍聴	可	市民 名	報道関係者 名	議員 2名(酒井、井上)

会 議 の 概 要

13:30

〔湊委員長 開議〕

1 定例会最終日（6月20日）について

〔事務局長 説明〕

2 人事議案について

〔事務局長 説明〕

3 意見書案について

〔事務局長 説明〕

4 決算特別委員会分科会について

〔事務局長 説明〕

5 定数、報酬について参考人招致

〔事務局長 説明〕

〔6人の参考人招致決定〕

<湊委員長>

出来る限り議員には傍聴してもらいたい。希望者は場所の都合上閉会日までに事務局に連絡願う。

<中澤委員>

会議の持ち方は。

<湊委員長>

経過説明を行い、全員から意見を聴く。詳しくはまだ決めていない。

6 議会基本条例の見直しについて

〔事務局長 説明〕

〔検討日程 6月27日全員協議会終了後に決定〕

7 政策研究会について

〔事務局長 説明〕

<馬場委員>

行政視察等はされるのか。

<事務局長>

予算を伴うので事務局に相談し実施してもらう。

<馬場委員>

限られた予算なので、効果的に実施されたい。

<藤本副委員長>

メンバーは総務文教常任委員であるが、常任委員会としてはしないのか。

<中村委員>

まずは、委員会ではなく一部のメンバーで研究から始める。

<菱田委員>

条例立案まで取り組んでもらいたい。研究期間を9月定例会閉会日までとしてはどうか。

<事務局長>

研究会の成果報告は議会運営委員会でされる。

<中澤委員>

事務局の関わりはないのか。

<事務局長>

事務局は関わらないことになっている。

<藤本副委員長>

予算はあるのか。

<事務局長>

予算措置はない。執行残額で対応となる。

〔結成、活動承認決定〕

8 9月定例会日程について

〔事務局長 説明〕

9 その他

○会議日程

〔事務局長 説明〕

<事務局長>

一般質問で不適切な発言があり、会議録の一部が削除される。

<湊委員長>

最近一般質問通告後の執行部の問い合わせが非常に少ない。通告をしていても答弁があいまいである。議長又は事務局から理事者へ申入れ願う。

<馬場委員>

市長と部長に答弁内容のずれがあるときは、議長が市長の答弁を求める運用をすればよい。

<湊委員長>

初めに市長が答弁する形式は不要である。

<明田議長>

事務局と整理し確実に伝える。

<菱田委員>

以前は関連する部からの問い合わせもあった。所管部だけでなく他の部に質問が及ぶこともある。申入れ願う。

<明田議長>

部局間で調整もされていると思う。整理して理事者に伝える。

<藤本副委員長>

残りの質問時間が少なくなってもとうとうと答弁される。注意してほしい。答弁時間を含めない運用を検討してほしい。

<中澤委員>

以前は事務局が通告内容を執行部に説明していた。

<馬場委員>

今の答弁含めた 45 分を今後検討願う。

<湊委員長>

質問内容を執行部が事前に聞いてくるのが当然である。執行部に強く言ってほしい。

14 : 05